

かみさと



学校教育目標

豊かな心もち
他のために行動できる子
やさしく かしく
たくましく

㊦んがえて行動 ㊦んなにあいさつ

㊦そい合って働く ㊦もだちを大切に

さいたま市立上里小学校 学校だより

発行者 校長 藤田 敦

〒339-0006

さいたま市岩槻区上里2丁目2番地

TEL048-794-2316

令和7年2月28日(金) 3月号

振り返り、前へ前へ

校長 藤田 敦

早いもので今年度も残り1ヶ月となりました。児童にとって学習、生活におけるまとめの月といえます。まとめとは、今現在においてできていることは何か、さらに努力すべきことは何かを明らかにすることであると思います。そのためにはしっかりとこれまでを振り返ることが重要であると考えます。各クラスにおいてしっかりと児童一人ひとりが振り返る時間を確保し、次年度に向けての準備を整えてまいりたいと思います。

今回は、今年度の教育活動を少し振り返ってみます。先日の懇談会での校長あいさつと重複しますが御容赦ください。

一つ目は、学校行事についてです。学校行事においていくつか内容の見直しを図りました。運動会では、団体競技を加え、互いに力を合わせ、競い合う楽しさを味わえるようにしました。音楽会においては、校内音楽会と保護者公開の2回に分け、児童相互が演奏を見合う鑑賞の場を設けるとともに、保護者に向けて一定の緊張感の中で練習の成果を発揮する場を設定しました。いずれも、行事のねらいに即した活動に改善することが目的でございました。

二つ目は、個人面談です。年1回 9月実施であった個人面談を、6月と11月の2回としました。児童一人ひとりのスタート時における学習や生活における状況を6月にお伝えし、11月には児童の成長や変容、新たな課題について共有することを目的としました。これまで以上に、一人ひとりの様子が保護者の皆さまに伝わるよう努力してまいりました。個人面談を増やすと同時に、1学期末、2学期末の懇談会を削減しました。

これ以外にも様々、変更したのもございますが、このように年度末を迎えられているのは、ひとえに保護者のみなさまの御理解と御協力の賜物でございます。

子どもたちは明るく元気に学校生活を送っています。児童発案によるあいさつ運動の推進、ICTを活用した学習の展開、月1回ではありますが、全校児童での体育的活動さわやかタイム等、様々な教育活動を通じて児童一人ひとりが豊かな心をはぐくみ、力を伸ばしてくれています。

次年度に向け、上記の事柄以外に教育活動全般を振り返り、成果と課題を見出し次年度の教育計画を立てているところですが、特に学校評価児童アンケート「学校が楽しい」肯定的回答86%(昨年度比+5%) ※ 1月実施のさいたま市学習状況調査「生活に関する調査」での同質問では91%が肯定的回答、「授業は楽しい」肯定的回答80%(昨年度比+10%)という児童の声を重く受け止めています。特に「授業は楽しい」については、さいたま市学習状況調査の結果によりどの教科が楽しくないと感じているのかが分かりますので、教科を特定し、改善策を今年度中にまとめる予定です。

児童にも求めている「自己を見つめる」「自分自身はどうであるか」を我々教職員が一番大事にし、一歩でもよりよい教育活動が提供できるよう努めてまいります。今年度最終月となりましたが、どうぞよろしくお願いいたします。